
Payload Bay Inc. Research Report : Vol.012

本日で2016年度も終わり、明日から2017年度がスタートします。
新生活に備えて色々買い備えた方も多いのではないのでしょうか。

今年度最後は、「円安・円高」です。

特定の外国の通貨に対して相対的に価値（為替レート）が高い時は「円高」、低い時は「円安」と言い、対米ドルで言えば、現在1ドル111.359円（2017年3月30日 11:25時点 弊社調べ）であり、比較的円安と言えます。少ないドルで多くの円に換金できるので、ドルを支払うことで日本製品を買いやすくなる一方、アメリカ製品は日本円で買いにくい状況と言えるかもしれません。このような状況に対し、トランプ米大統領は「日本は円安誘導」との発言をされていると言えます。

今回は、 **6** **7** についての調査を行いました。

次ページ以降で、調査結果をご紹介します。
一部表記を加工しておりますので、全ての内容をご覧になる場合はお問合せ下さい。

2017年3月31日
ペイロードベイ株式会社

※本調査には、他社ウェブサイトの訪問者推計やユーザー属性、流入キーワードを分析できる
ユナイテッド・コミュニケーションズ株式会社の「競合分析レポート」サービスを利用しています。

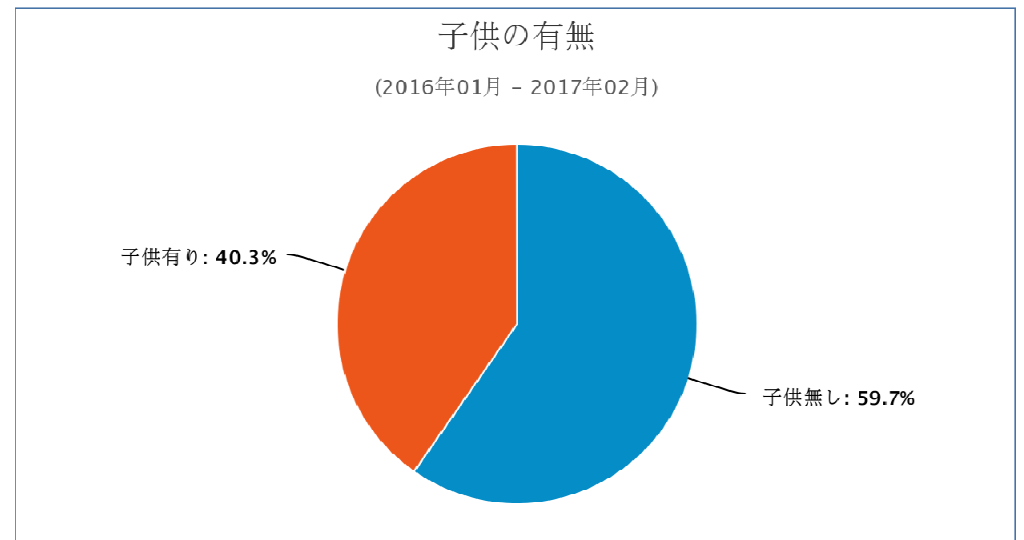
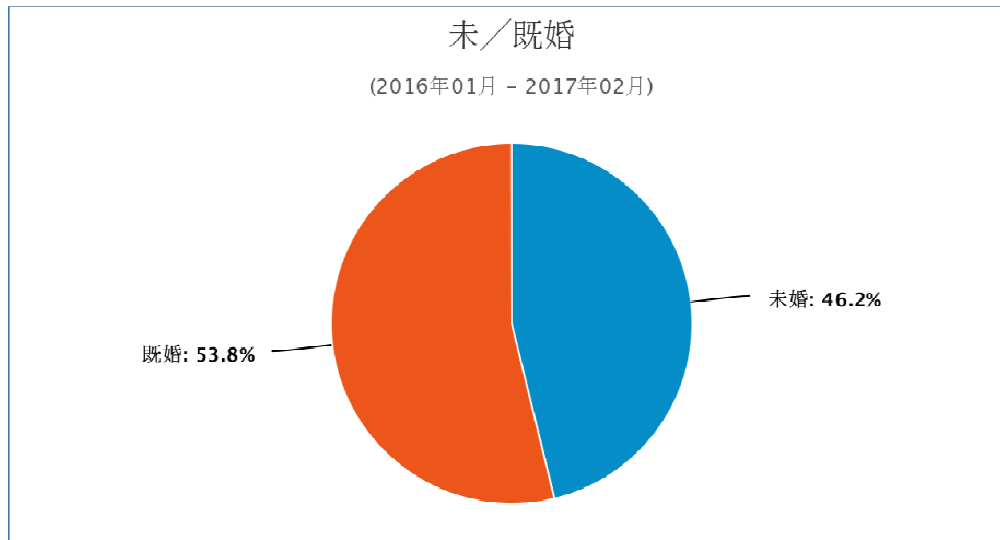
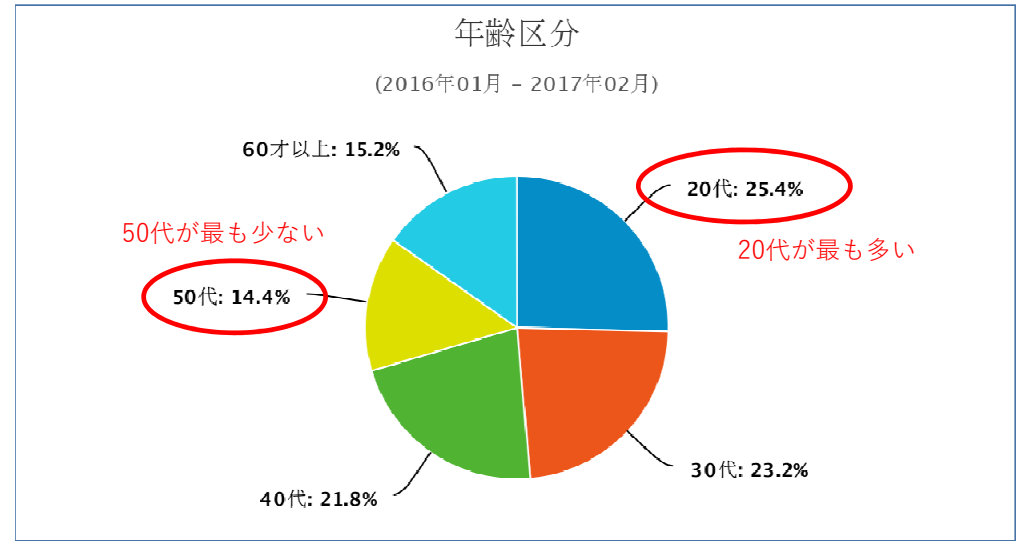
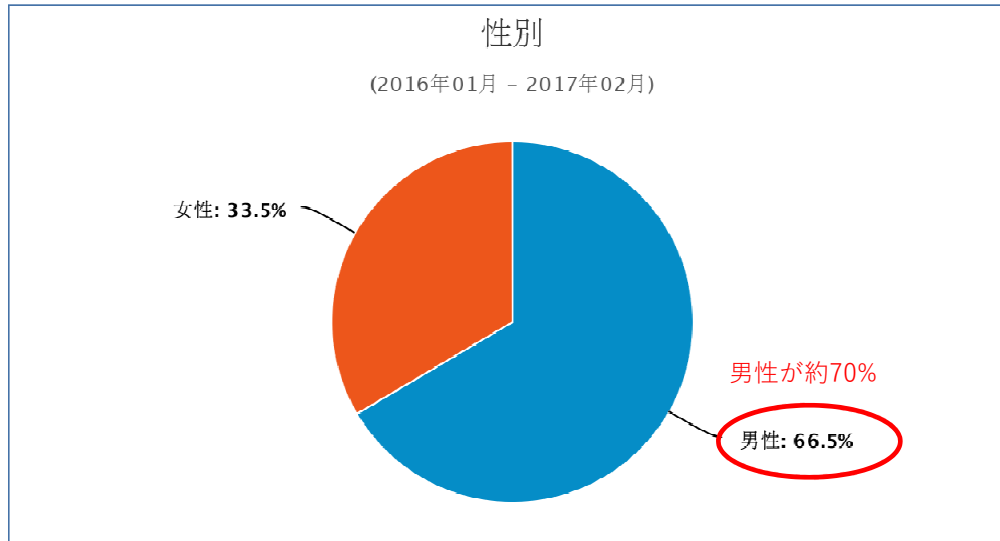
調査方法及び結果の概要は下記の通りです。

対象期間	2016年1月～2017年2月
調査対象	PCでの「円安」又は「円高」を含んだ語句の検索行動人数、属性、語句など
データ収集方法	ユーザーパネルである20万人の行動ログによる調査
調査数値計算方法	パネル調査を基にインターネット人口に拡大推計

						4	5	6
検索ユーザー数	1,120,000	66.5%	33.5%	25.4%	23.2%	21.8%	14.4%	15.2%
検索セッション数	2,950,000							
検索単語数	1,000							

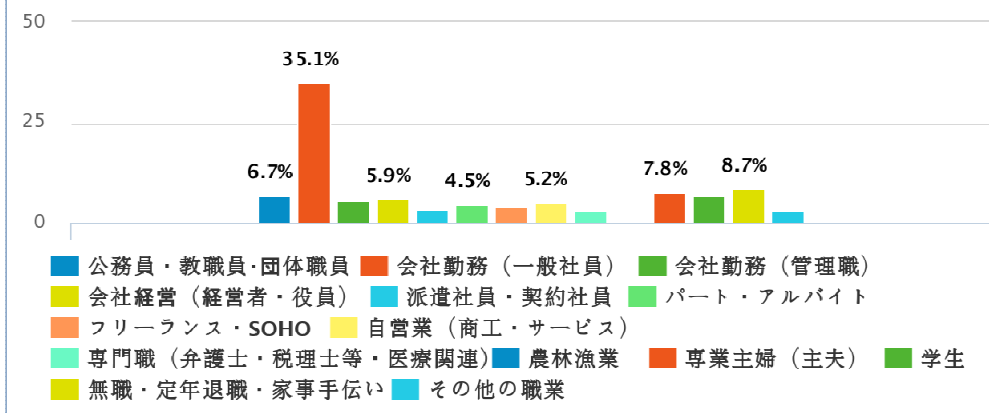
最多検索数の語句	一番多くのユーザーが検索した語句は「円高」で、全体の15.4%でした。尚、同語句の直帰率は66.4%でした。
最多流入先サイト	一番多くのユーザーが流入したサイトは「man@bow」で、全体の14.2%を占めていました。尚、直帰率は76.9%でした。
男女による検索志向の差	キーワードの上位20個で見た場合、男性と一番相関関係があったのは「FX」、次いで「なぜ」「株」となりました。女性と一番相関関係があったのは「予想」、次いで、「円安とは」「輸出」となっていました。
年齢による検索志向の差	キーワードの上位20位で見た場合、30代では「輸入」が一番高い相関関係となりました。30代から40代では「外貨預金」や「株」、「海外旅行」など円高と関連したメリットを享受しようという心理が伺えます。40代から50代では「わかりやすく」や「メリット」、「円安とは」などが並び、その仕組みについての検索ニーズがあったことがわかります。
今後の見通し	米大統領の発言によりマーケットが動いた2017年の年頭。本年は、隣国の韓国で大統領選挙がある他、Brexit から1年経過する欧州経済の動向、国内では東京都議選だけでなく衆議院解散もささやかれており、為替相場が変動する要因はいくつもあります。円安・円高はどちらも日本経済に直接かつ大きな影響を及ぼすだけに、今後も注目が集まります。

全体の傾向としては、20代は検索ユーザー数が最も多く、世代が上がることにユーザー数が減っていく傾向となりました。20代が全体の約4分の1の25.4%だったのに対し、50代は最も少なく14.4%となりました。



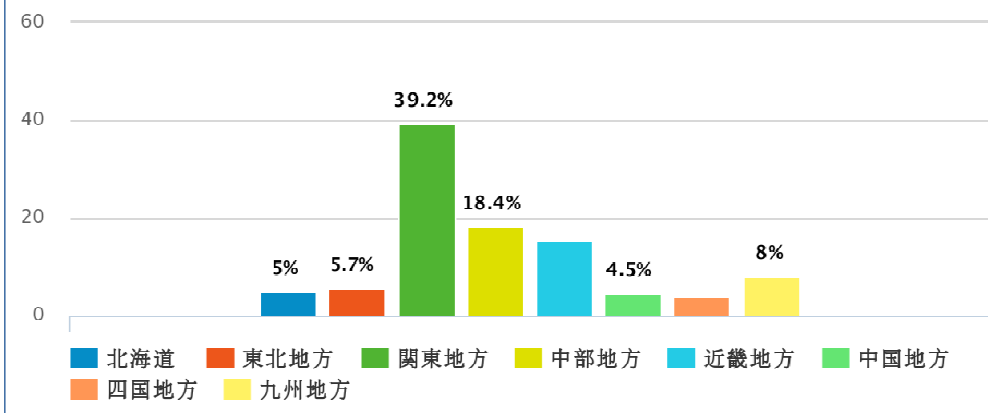
職業区分

(2016年01月 - 2017年02月)



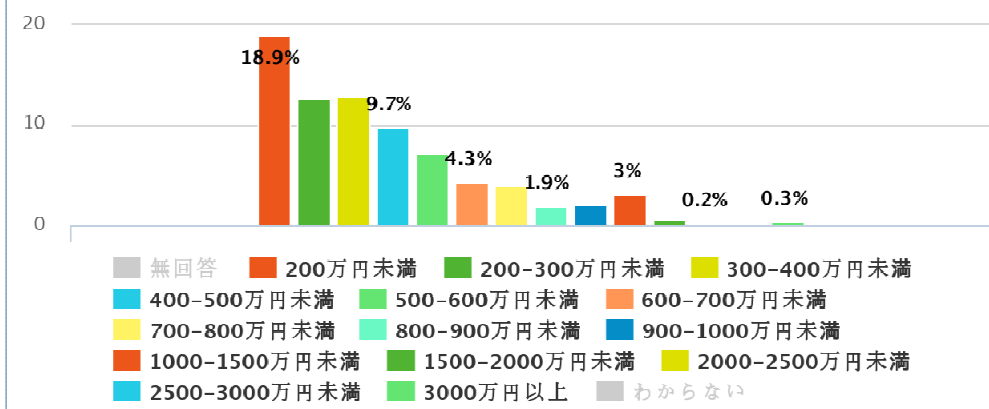
エリア

(2016年01月 - 2017年02月)



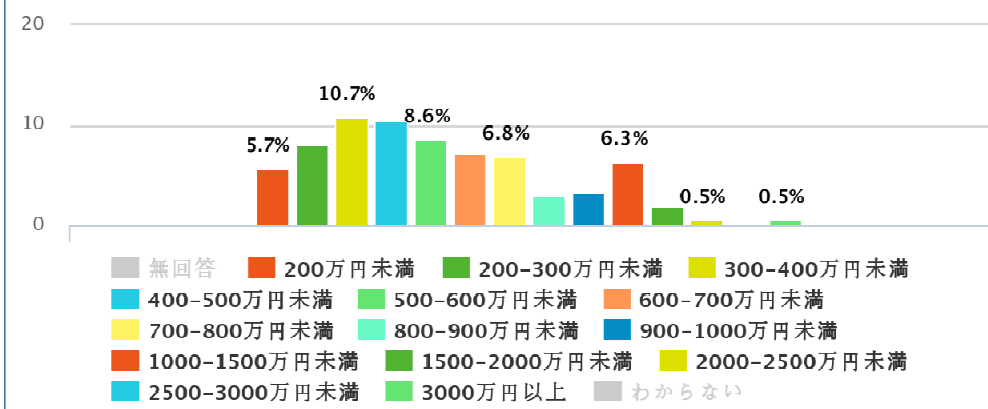
個人年収

(2016年01月 - 2017年02月)

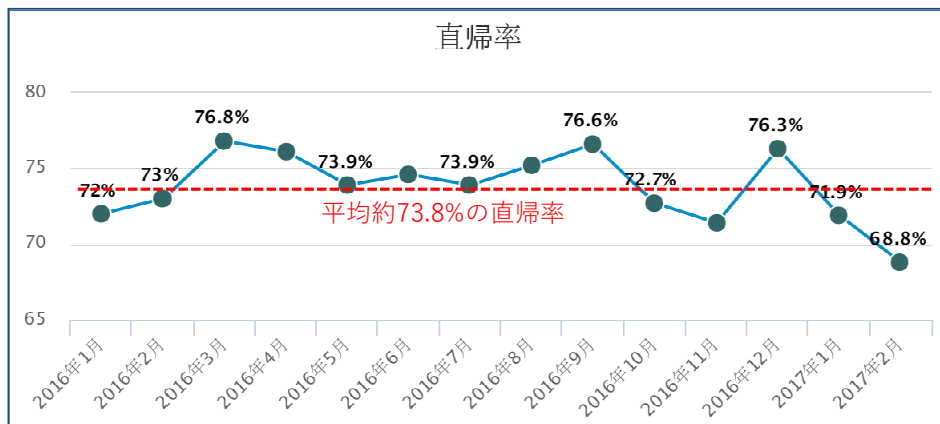
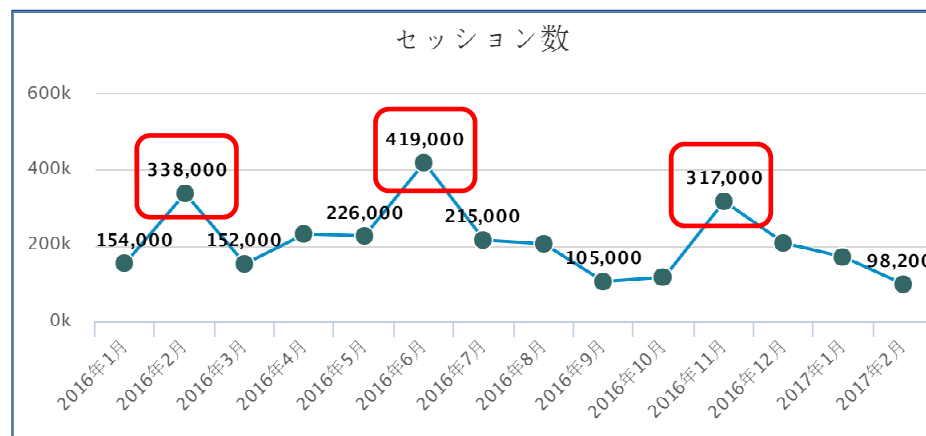
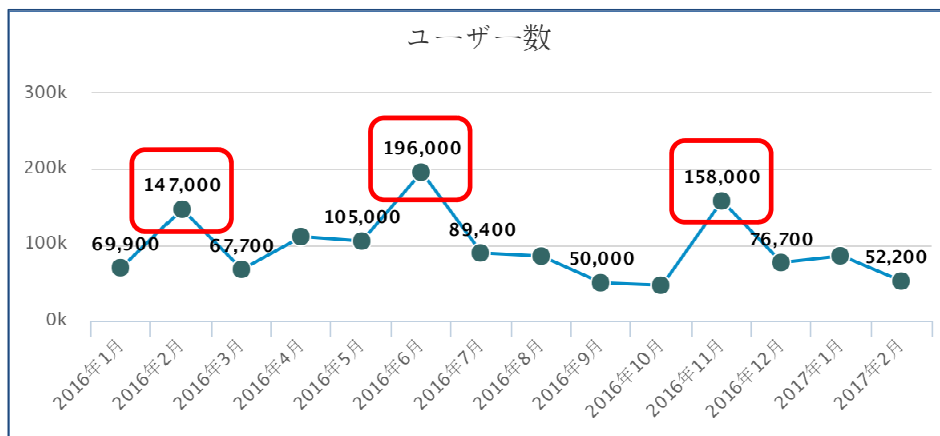
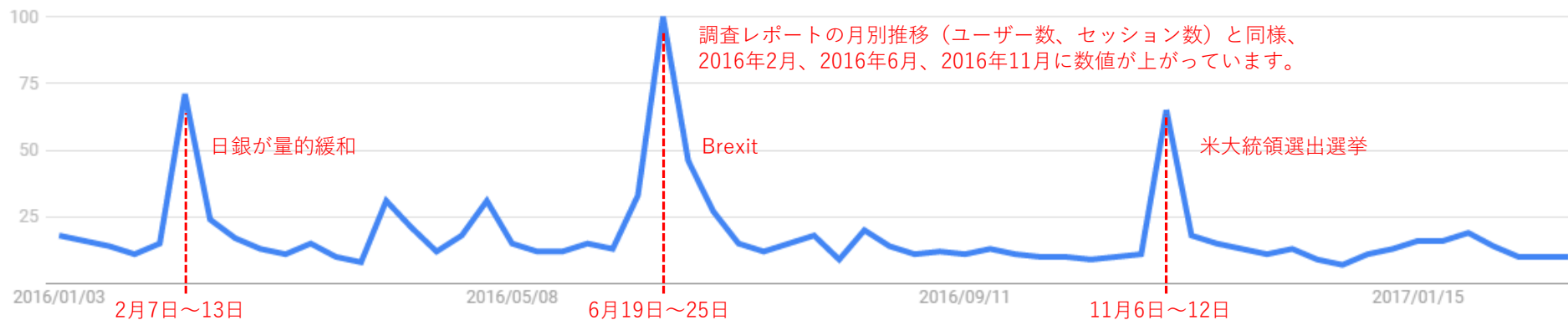


世帯年収

(2016年01月 - 2017年02月)



【Google Trends】 検索キーワード：円高



- ・ユーザー数、セッション数ともに、2016年2月、6月、11月で数値が急上昇していました。
- ・国内外のイベントに合わせて、「円高」の検索注目度が上がっていたようです。特に、Brexitの際に最もキーワードの人気度が高かったようです。
- ・直帰率は平均73.8%とかなり高い値を推移しており、多くの方がランディングページから他のコンテンツに遷移せず、離脱していたようです。

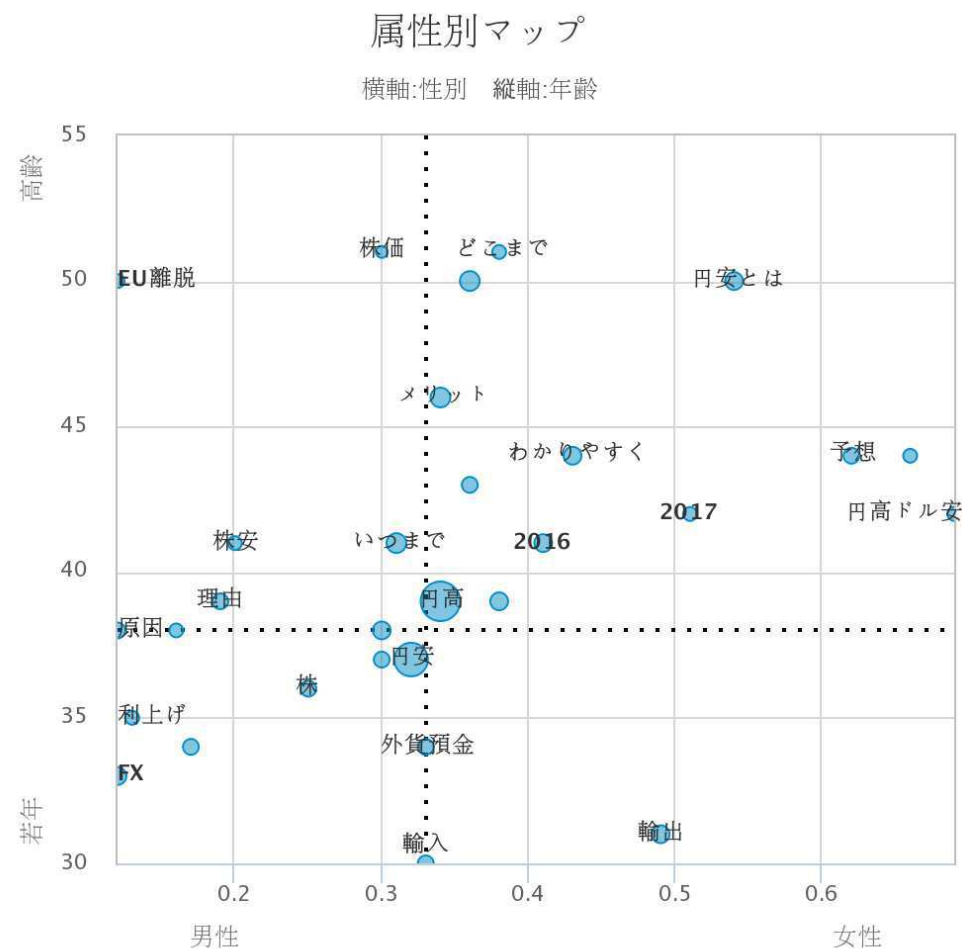
上位20位までのキーワードランキングでは、1位には「円高」となり、2位の「円安」の2倍のユーザーが検索していた他、12位、13位で米大統領の発言も影響したと思われるキーワードも入りました。また、円高と円安の仕組みについて調べるキーワードも上位に見られました。

No						
1	円高	172,000	225,000	220,000	5,400	66.4%
2	円安	86,000	132,000	132,000	0	82.2%
3	円高とは	44,400	59,000	55,100	4,000	78.6%
4	円高 円安	31,400	46,500	44,500	2,000	73.9%
5	円高 メリット	24,400	29,100	29,100	0	72.0%
6	円高 いつまで	23,100	46,100	45,100	1,000	77.3%
7	円安 円高	20,200	28,100	28,100	0	88.0%
8	円安とは	17,600	27,700	26,900	800	81.8%
9	円安 いつまで	12,200	31,600	31,600	0	84.1%
10	円高 2016	11,500	21,500	21,500	0	60.7%
11	FX 円安	10,400	15,600	15,600	0	66.7%
12	トランプ 円高	10,200	12,500	12,500	0	43.8%
13	円安 トランプ	9,500	23,100	23,100	0	35.3%
14	円高 円安 わかりやすく	9,200	12,600	12,600	0	72.7%
15	円安 メリット	8,400	10,100	10,100	0	100.0%
16	為替 円高	7,800	9,800	9,800	0	70.0%
17	円高 どこまで	6,900	13,000	13,000	0	64.7%
18	円高 FX	6,600	10,500	10,500	0	62.5%
19	円高 外貨預金	6,300	6,300	6,300	0	66.7%
20	円高 予想	6,300	12,600	12,600	0	60.0%

「円高」又は「円安」を含んだ複数キーワードでの検索結果から、一単語に分割した場合の上位20位までのキーワード結果となります。

分割キーワードでも、「円高」が「円安」の2倍近くのユーザー数、セッション数となっていました。

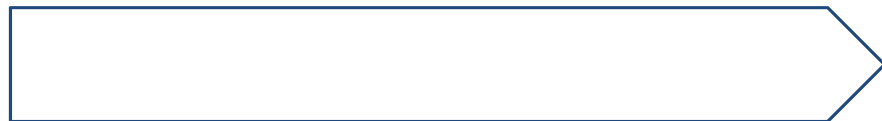
No				
1	円高	655,000	1,430,000	72.8%
2	円安	358,000	871,000	77.3%
3	円高とは	46,800	69,300	80.0%
4	いつまで	41,900	106,000	77.6%
5	メリット	39,000	71,100	75.8%
6	トランプ	35,400	65,000	54.4%
7	2016	33,600	82,100	69.1%
8	わかりやすく	24,200	41,900	82.7%
9	為替	23,300	39,600	70.6%
10	輸出	22,400	33,500	74.1%
11	円安とは	21,300	36,300	78.3%
12	FX	20,400	69,200	72.1%
13	なぜ	20,000	38,000	79.0%
14	輸入	17,200	20,100	78.6%
15	予想	16,600	45,200	63.2%
16	外貨預金	13,500	24,400	66.7%
17	海外旅行	12,500	25,000	83.3%
18	原因	11,300	24,500	69.2%
19	銘柄	11,100	34,600	68.0%
20	株	10,600	35,500	59.5%



「円高」又は「円安」を含んだキーワードを検索したユーザーが流入したサイトのトップ20のランキングです。
 1位は man@bow で、全体の 14.2% が流入していました。
 差のない2位には、Yahoo!知恵袋が入り、様々なジャンルのキーワードで流入先となっているようです。
 全体的にリスティングセッションは殆どなく、自然検索でのセッションが大半となりました。

No								
1	manabow.com			159,000	170,000	169,000	900	76.9%
2	detail.chiebukuro.yahoo.co.jp	Yahoo! 知恵袋	Q&A	136,000	155,000	155,000	0	74.4%
3	toyokeizai.net	東洋経済オンライン	メディア	112,000	128,000	128,000	0	45.9%
4	www.nikkei.com	日本経済新聞	ニュース	104,000	118,000	118,000	0	72.8%
5	oshiete.goo.ne.jp	教えて! goo	Q&A	80,000	88,500	88,500	0	95.7%
6	kabusyo.com			66,600	70,700	70,700	0	76.8%
7	matome.naver.jp	NAVER まとめ	コンテンツ共有	59,300	59,300	59,300	0	82.5%
8	www.toha-search.com			56,000	59,500	59,500	0	81.2%
9	zai.diamond.jp	ダイヤモンド・オンライン	メディア	54,700	65,800	65,000	800	45.8%
10	www.lfx.jp			52,300	55,000	55,000	0	70.5%
11	www.boj.or.jp			49,000	50,000	50,000	0	98.0%
12	jp.reuters.com	ロイター・ジャパン	ニュース	45,400	51,600	51,600	0	46.3%
13	kabutan.jp			45,100	54,600	54,600	0	41.3%
14	blog.livedoor.jp	livedoor ブログ	ブログ	33,700	35,400	35,400	0	85.7%
15	mituwasou.com			32,500	33,500	33,500	0	90.9%
16	www.円安.net			32,300	34,600	34,600	0	91.1%
17	www.m2j.co.jp			31,200	37,300	37,300	0	83.7%
18	gendai.ismedia.jp	現代ビジネス	メディア	30,500	33,400	33,400	0	50.0%
19	www.xn--w6qx7v.net			29,100	31,300	31,300	0	92.9%
20	www.mag2.com	まぐまぐ!	メディア	28,300	29,100	29,100	0	42.4%

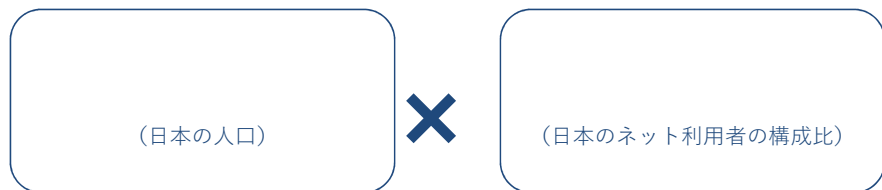
当社では20万人以上のユーザーの行動ログを集計し、日本のインターネット人口に合わせ、拡大推計値を利用しております。



人口推計と、総務省：通信利用動向調査より、日本のインターネット人口を「性年代×エリア」の82分類で推計



行動ログ会員の性年代エリア分布と、日本のインターネット人口分布を比較し、推計用の係数を設定



		×						
		20代 男性	20代 女性	30代 男性	30代 女性	40代 男性	40代 女性	...
地域	北海道							
	東北地方							
	関東地方							
	中部地方							
	近畿地方							
	中国地方							
	四国地方							
	九州地方							

		×						
		20代 男性	20代 女性	30代 男性	30代 女性	40代 男性	40代 女性	...
地域	北海道							
	東北地方							
	関東地方							
	中部地方							
	近畿地方							
	中国地方							
	四国地方							
	九州地方							

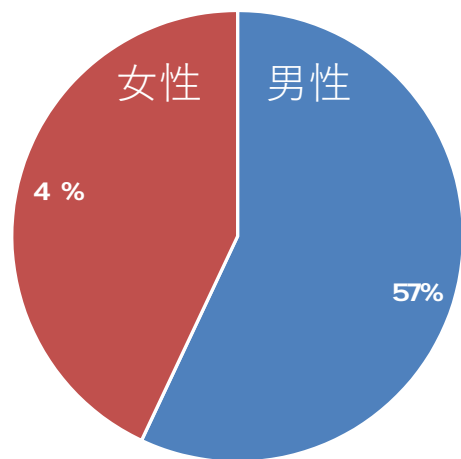
65

行動ログ会員の人数を、ネット人口に拡大するための係数を算出
(一票の重さが、県や年齢によっても異なる)



性年代エリア別に、82パターンの係数を毎月作成し、かけ合わせた集計データを利用しております。

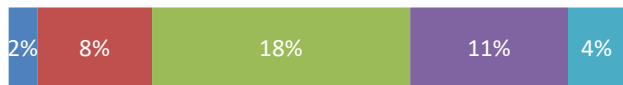
PC



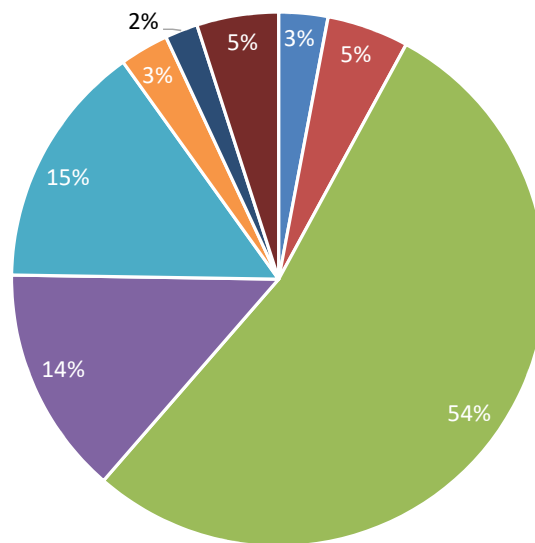
男性



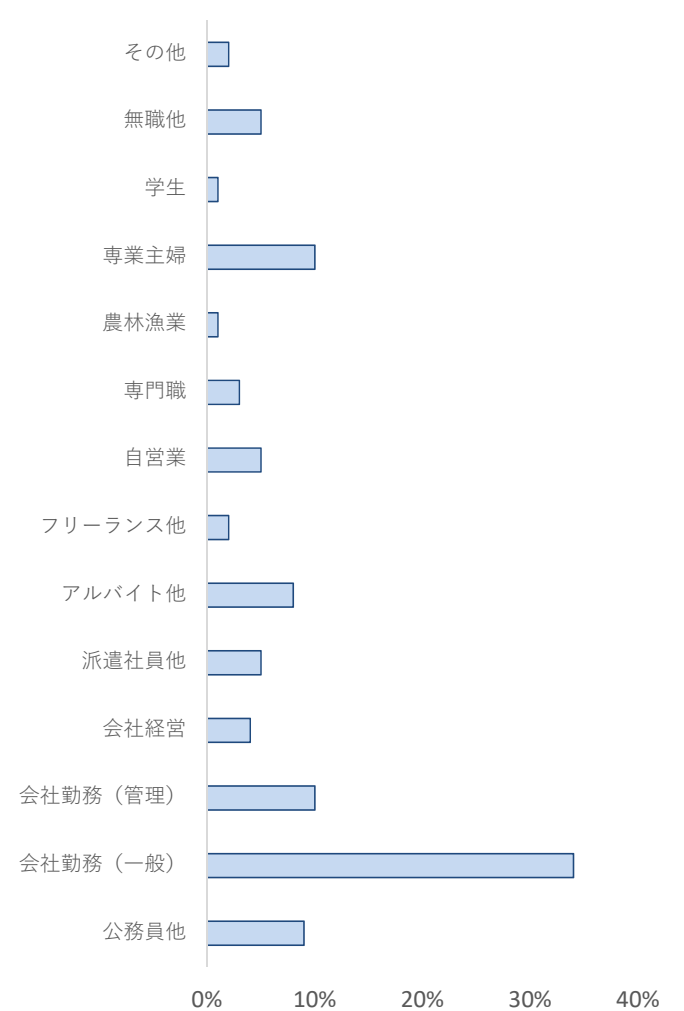
女性



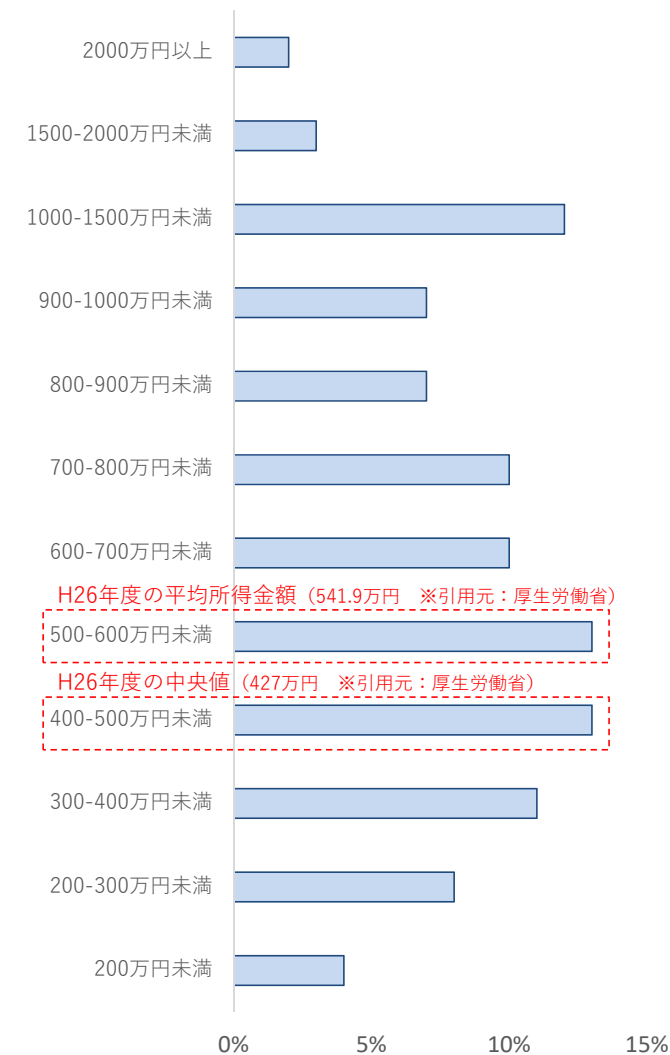
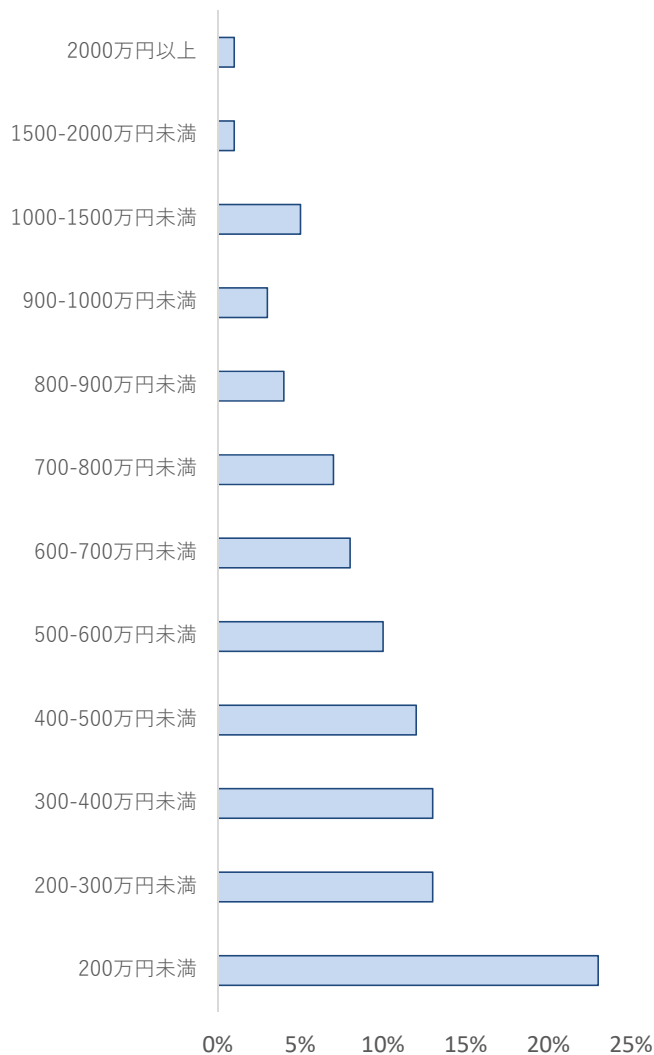
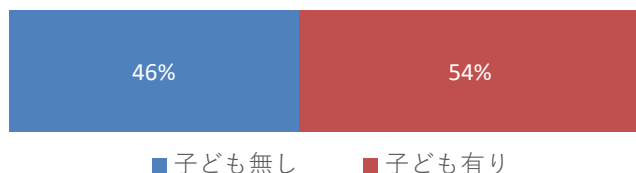
■ 20代以下 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上



■ 北海道 ■ 東北 ■ 関東 ■ 中部
■ 近畿 ■ 中国 ■ 四国 ■ 九州



PC



商 号 : ペイロードベイ株式会社

本 社 : 東京都港区東新橋2丁目11番7号
住友東新橋ビル5号館

資 本 金 : 2億7,030万円

代 表 : 柿本 吉一

経歴 : 東京工業大学工学博士 (2000年)
日本電気 (株)、三菱電機 (株) を経て独立。

事業内容 : FinTechプロジェクトAIトレード (仮称)、ソリューション、
コンサルティング、ファイナンス、衛星通信

Web Site : <https://www.payload-bay.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/payloadbay/>

※無料版のため、一部画像加工させて頂いております点、御了承下さい。
※本資料に掲載している情報に関し、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載された情報に誤りがあった場合や第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は一切の責任を負うものではありません。
※本資料を利用することによって生じたあらゆる不利益または損害に対して、当社は、一切責任を負いません。
※本サイトの文書及びその内容につきまして予告なしに変更、改定、更新、中止される場合がありますので、予めご了承下さい。
※本サイトの情報を、非営利、営利目的にかかわらず当社に無断で、使用する事を、一切固く禁じます。